



「子どもの声を聴く」ことをオール世田谷で取り組もう！

今年度第1回目の世田谷区子ども子育て会議を傍聴しました。世田谷区の子ども条例を世田谷区子どもの権利条例とし、子どもを権利の主体として位置付け、社会や環境がそれを阻害しているのであれば要因を取り除いたり、啓発が必要という区の覚悟に胸が熱くなりました。特に乳児期の子どもの声をどう聴いていくのかは大きな課題です！第三者機関の設置にも期待が膨らみました。

地域団体としてNPO法人せたがや子育てネットも加藤理事が出席し、地域子育て支援コーディネーターとして砧地域から委員出席もあり、地域の目の前の親子の実情を知る市民活動団体が計画づくりに関与できているのは誇らしいことです。

子どもを取り巻く法律や制度が次々と改正される流れの中で、これからの子ども・若者・子育て家庭にとっての「地域」のありようが問われていきます。立場を超えて大いに対話し、より良き未来を志向していく地域を共につくっていきましょう！



代表理事 松田妙子

<区民版 子ども子育て会議

今年度も実施します！>

4月4日(木)に、今年度第1回 区民版子ども子育て会議を三茶しゃれなあどホールにて開催しました。今回のテーマは、『子どもがいきいきわくわく育つまち！「子どもが遊ぶ」ことを語る』。年度初めの平日夜にも関わらず、会場には約100名、オンラインでは約20名の参加がありました。



<子ども・若者の声とともにつくるページ> <小学生アンケート> <中学生アンケート>



2024年は、全国の自治体が子ども子育て支援計画を策定する年です。世田谷区の子ども・子育て会議は年4回実施され、会議当日は予約なし(先着順)で傍聴できます。ぜひみなさんも子どもに関する施策が議論されている会議に足を運んでみてはいかがでしょうか。



<せたがや子育てネットの動き

2023年12月～2024年3月>

- ◆赤ちゃんとのふれあい体験授業 (玉川中：12/7、東深沢中：12/18、奥沢中：12/19、アフタートーク会：2/13)
- ◆ティーンズオフ会 (12/17 @松陰神社：餃子づくり、1/28 @烏山まちづくりカフェMUIIUI)
- ◆区民版子ども・子育て会議「お父さんの地域活動図鑑」@三茶しゃれなあどホール (1/15)
- ◆子育てひろば全国連絡協議会主催 地域子育て支援拠点研修東京開事務局を担当@東京ウィメンズプラザ (1/28)
- ◆ホームスタートぷちぷち ビジター研修 (2/8～3/28)
- ◆子育てタクシー研修実施 (まーぶる、おりーぶ、ぶりっじ @roka：2月末)
- ◆世田谷地域子育てミニ (ミニ) メッセ出展@上馬地区会館 (3/2)
- ◆第4回 こども天国@経堂コルティ (3/6)

<視察・取材>

- ◆生活クラブ生協発行の雑誌「生活と自治」4月号掲載記事：ぶりっじ@roka取材 (1/26)
- ◆公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会：ぶりっじ@roka見学 (1/27)
- ◆公益財団法人武蔵野市子ども協会：ぶりっじ@roka、まーぶる見学 (2/29)

<松田妙子代表理事 登壇 ※予定含む>

- ◆FLECフォーラム 登壇 (3/9)
- ◆にっぽん子ども・子育て応援団 進め！こどもまんなか社会 (5/12)
- ◆岩手県家庭教育・子育て支援担当者等研修会 (5/27)



ホームスタートぷちぷち 第1回訪問ビジター養成研修が修了しました！

せたがや子育てネットが立ち上げた『ホームスタートぷちぷち』。2月8日～3月28日まで、全7回にわたって訪問ビジター養成研修が開催され、今回は3名の方が修了しました。早速訪問も始まっています。第2回の研修開催は、2024年秋ごろを予定しておりますので、ご興味ある方は、ぜひふるってご参加ください！地域の子育て家庭を笑顔にする活動をぜひ一緒に担いましょう！

私たちが運営する拠点を一挙紹介！



これまで区内に4つのおでかけひろばを展開してきましたが、この春から新たなひろばが仲間入りします！乳幼児だけでなく、多世代に向けた居場所も運営し、地域に広く深く根差した活動をこれからも目指していきます！2024年度も、よろしく願いいたします！

《地域子育て支援拠点事業》

NEW

おでかけひろば ぶれす (世田谷地域)

2024年5月に、せたがや子育てネットとして5か所目となる『おでかけひろば ぶれす』がオープン！小田急線経堂駅から徒歩7分、子ども・子育て総合センター1階に構え、就学前までのお子さんとその保護者、プレママ・プレパパのためのひろばです。ぶれすのテーマは“祝福と呼吸”。地域の方たちと一緒に楽しく過ごす場を目指しています。どうぞみなさんで遊びにきてくださいね。

- ★プレオープン：5/23、24、25、27、28、29、30
※開室時間：9時～16時（5/30のみ12時まで）
- ★オープン記念イベント：5/31（金）



おでかけひろば ぶりっじ@roka (烏山地域)

京王線芦花公園駅から歩いてすぐ、UR芦花公園団地の一角にある『おでかけひろば ぶりっじ@roka』は、「おたがいさま」と「ありがとう」の気持ちを大切にしながら、みんなで子どもを見守り育て合う、あたたかいひろばです。

一時預かりのほか、子育て講座や季節ごとのイベント、お外遊びなどにも取り組み、連日多くの親子でにぎわっています。5月25日（土）には「春まつり」も開催♪今年で14周年を迎えるぶりっじ@rokaを、今後もよろしく願いします！



《利用者支援事業》

世田谷区では、利用者支援事業として、妊娠中から乳幼児のいるご家庭のご相談を、地域子育て支援コーディネーターがお受けしています。地域の子育て家庭の「困った！」と一緒に考え、適切なサポート、および情報提供を行っています。

せたがや子育てネットは、区内5地域のうち、烏山地域と玉川地域、そして、全地域の窓口として中間支援センターの運営を担っています。

中間支援センター

「こんなこと聞いていいの？」
「誰に相談すればいいの？」
といった、ちょっとした声に耳を傾け、子育て家庭に温かく寄り添える存在を目指しています。事務所のある経堂エリアを中心に、世田谷区全域の子育て情報を発信しています。



烏山地域

世田谷区の北西部に位置する烏山地域。地域の児童館や保育園・幼稚園、おでかけひろばなどと連携しながら、安心して子育てできるよう子育て家庭に伴走しています。普段は、おでかけひろば ぶりっじ@rokaを拠点としています。



玉川地域

世田谷区の南東部にある玉川地域。コーディネーターは、地域の児童館からおでかけひろばなど、地域の隅から隅まで親子に会いに行っています！おでかけひろば まーぶるを拠点としていますので、気軽に声をかけてくださいね。



おでかけひろば まーぶる (玉川地域)

世田谷区を縦断する環状八号線の瀬田交差点から徒歩5分。閑静な住宅街の中に佇む一軒家が『おでかけひろば まーぶる』です。ひろばには、地域子育て支援コーディネーターが常駐しており、いつでも相談ができます。理由を問わない一時預かりも行っています。“せたまし”（こども食堂）や小学生の学び場『まーぶる文庫☆宿題タイム』も開催。

7周年を迎え、地域の憩いの場になっています。



おでかけひろば すぱーん (玉川地域)

駒沢公園の近くにある『おでかけひろば すぱーん』は、木のぬくもりを感じられる温かい親子の居場所です。毎週月・火・木・金曜に開室しており、みなでお昼ごはんを食べたり、おしゃべりしたりと、思い思いの時間を過ごしています。毎週水曜は概ね産後6カ月までの方向けにほっと一息事業『らっこスペース』としてご利用いただいています。ひろば内にはキッチンもあり、みなで食を囲む“ふかめし”も毎月開催中です。ぜひご参加くださいね！



おでかけひろば おりーぶ (玉川地域)

奥沢エリアの住宅地にある『おでかけひろば おりーぶ』は、奥沢駅、自由が丘駅、緑ヶ丘駅の3駅から徒歩10分とアクセスしやすい場所にあります。毎週月・火・水・木曜のほか、土曜も開室しており、平日忙しいパパやママでも利用することができます。ひろばがお休みの金曜日には、『らっこスペース』として開室しています。

5周年を迎え、地域に根差した親子の居場所として着実に歩みを進めています。



まちの縁がわ ぶんぶくテラマチ (烏山地域)

北烏山の寺町通り区民集会所に、2023年6月にオープンした『まちの縁がわ ぶんぶくテラマチ』。地域のシニアの方たちが気軽に訪れ、くつろいだり、多世代とのふれあいを目指して活動できる場所です。

お茶を飲んだり、おしゃべりをしたり、趣味の英会話や麻雀を楽しんだり、高齢者の新たな居場所として地域に溶け込んでいます。また、子育て家庭や地域の学生たちとのふれあいの場にもなっています。



<せたがや子育てネットで一緒に働きませんか？>

NPO法人せたがや子育てネットは、設立から今年で20周年を迎えます！法人設立日となる、11月29日(金)には、周年企画のイベントを計画中です。会場と内容が確定いたしましたら、みなさまにはお知らせいたしますので、ぜひいまから予定をあけておいてくださいね♪

現在、多岐にわたる事業のバックサポートチームを大募集中です。仲間になってくださる方、お待ちしております。気軽にお問合せください。



法人 本部チーム



連載！～オール世田谷の仲間たち～

NPO法人 砧・多摩川あそび村

通称「きぬたまあそび村」は、遊べる自然が広がる多摩川の河川敷遊び場です。インドアに傾く日常を心配する親たちを中心に1999年に活動が始まりました。火や工具も使い、夏には川遊びもします。2007年から世田谷区の自然体験遊び場事業となり、ツリーハウスや遊べる井戸など住民参加型で子どもたちと作って来ました。遊び場設置を機に、2014年に河川敷の近くでおでかけひろば「きぬたまの家」を開設。そして砧地域3箇所の公園でプレーリヤカー「ちびたまあそび村」を開催し、ひろばからの外遊びデビューを子育てサポーターが応援しています。

また利用者支援事業で地域子育て支援コーディネーターが砧地域をつなぐことで、乳幼児期から場と人がつながっていきます。週1で出張「こだぬき広場」、小学生の「宿題クラブ」、中高生の夕飯会など、世代ごとにつながる場を大切にしています。大蔵運動公園で始まった「砧あそびの杜プレーパーク」づくりでは、2025年に外遊び拠点の開設を目指しています。きぬたま発足から25年。当時赤ちゃんだった子がプレーワーカーに、子育て当事者が子育てサポーターにと、世代のつながりと循環が実現しています。



UR都市機構

◆団地内に場を持って地域に根ざした活動をされている『おでかけひろば ぶりっじ@roka』さんは、地域における「子育ての場」であるとともに「交流の場・見守り役」としての役割も果たしていただいております。団地・地域になくてはならない存在です。心より感謝申し上げますと共に、URとして引き続きサポートしていきますので、今後ともよろしくお願いいたします。（中野）

◆4月より芦花公園団地の担当となりました新谷（しんがい）と申します。私自身、子育てをしており、社会全体が支え合うことの大切さを身をもって感じております。そのため、ぶりっじ@rokaの皆様とは共に支え合えるまちづくりをしていきたいと考えております。（新谷）



中野様

新谷様

「おでかけひろばぶりっじ@roka」は、2010年よりUR都市機構さんとの協定のもと、協働事業として実践されてきました。お住まいの方々はもちろん、UR都市機構のみなさまにも折々に相談にのっていただいたり、イベントを一緒に企画したりとご協力いただいております。「ぶりっじ@rokaがあるから、ここに住むことを決めました！」なんて声も聞かれることもあります。

せたがや子どもフードパントリーからお知らせとおねがい

「せたがや子どもフードパントリー」は、せたがやの子どもの食の応援プロジェクトです。2020年4月～2023年3月末までに135日間338回、のべ約25700食を提供し、現在も未就学から高校生世代まで約220家庭400人の子どもたちが利用しています。

今年も子どもたちやそのご家族が健やかに過ごせますよう、みなさまのご支援をよろしくお願いいたします。ご寄付の詳細については、ホームページにて記載しております。ご協力よろしくお願いいたします。



せたがや子育てネットにジョインして、子育て環境を一緒に作りませんか？

子どもの名前をたくさん知っている大人や、ちょっとしたことでも地域に関心や役割を持つ人が増えると、子どもを通じて街が豊かになります。一緒に地域の子育て環境を作りませんか？

正会員： 入会金なし、年会費 3,000円(個人)10,000円(法人)

賛助会員： 入会金なし、年会費 3,000円(個人) 10,000円(法人)



【編集後記】今年で設立20周年を迎えるせたがや子育てネット。人間でいうと二十歳の節目となり、もう立派なおとな...ではありますが、まだまだ私たちの成長は続きます。11月29日には、お祝いの記念イベントも計画ですので、たくさんの方と喜びを分かち合えたら嬉しいです♪ハタチのせたがや子育てネットもよろしくお願いいたします！（Y）